

報道関係者各位

2024年1月25日

「京野菜」をモチーフにしたお椀を開発し、東京ギフトショーに出展。

独特の形にジェンダレスな白や紫、黄色の色合いが魅力。

京都で創業190年の漆・漆器店 株式会社井助商店（いすけしょうてん）は、オリジナルブランド「isuke」の新商品としてお椀シリーズ「きょうのな」を新たに開発し、2月の東京国際ギフトショーに出展します。「きょうのな」は京野菜をモチーフとして制作したお椀シリーズです。色合いも野菜の色にあやかって、白、紫、黄などの漆塗りで、気に入った形や色合いをジェンダレスに楽しく選んで頂ける、新しい木製漆塗のお椀です。



井助商店は、海外や日本のデザイナーなどと連携し、「シンプル&コンテンポラリー」をテーマにした新たな漆器ブランド「isuke」を2014年に立ち上げています。今回のお椀シリーズ「きょうのな」は、日々の生活の中で京都の「ほっこり」とした雰囲気を感じてもらいたい、という思いから始まった商品で、プロダクトデザイナーみやげかずしげ氏（miyake design）にデザイン頂きました。

モチーフになった京野菜は、聖護院かぶら、加茂なす、鹿ヶ谷かぼちゃの3種類。それぞれの野菜の特徴を取り入れながら、側面の丸みや高台の高さ、サイズ感などを、日常で使いやすいフォルムにこだわりました。色合いも京野菜の色に合わせて白や紫、黄などの漆塗りで、従来の男性は黒、女性は朱といった考えにこだわらず、ジェンダレスに気に入った形と色のお椀を使ってもらえます。「きょうのな」は京都の野菜「京の菜」と京都の地名「京の名」を掛けて名付けました。

この商品は「東京国際ギフト・ショー春2024 第15回 LIFE×DESIGN」（2月6日～8日）にてお披露目します。（ブース：西1 T01-04「京都知恵産業フェア」No.21、西1 T01-05-18「京都異業種交流会 Kyooohoo」内）

株式会社井助商店ホームページ
<https://www.isuke.co.jp/>



このリリースに関するお問い合わせ

株式会社井助商店（いすけしょうてん）

〒600-8066 京都市下京区柳馬場通五条上る
柏屋町 344

TEL：075-361-5281 FAX：075-361-5285

shikki@isuke.co.jp 担当：沖野俊之

<株式会社井助商店 のご紹介>

株式会社井助商店は、約 190 年前の文政年間に京都にて漆そのものを扱う漆商として創業。その後、漆以外の塗料なども扱う他、現在では漆器の企画・販売も手掛ける、いわば「うるし・漆器のエキスパート」として活動。2014 年に「isuke」ブランドを立ち上げ、漆器の職人の持つ優れた技に、現代のデザインの力を掛け合わせ、漆器の魅力をシンプルに表現した新たなオリジナル漆器を提案しています。

<デザイナー みやけかずしげ氏 のご紹介>

多摩美術大学プロダクトデザイン科卒業。その後渡英、現地のデザイン事務所に勤務。帰国後にデザイン事務所勤務を経て、miyake design を設立。無印良品、土〇、ヤマハ、日立製作所等の家電製品から、家具、照明、雑貨、伝統工芸品まで様々な製品のデザインを行う。

IF デザイン賞金賞、Red Dot Design 賞、グッドデザイン賞など国内外において多数の受賞歴がある。多摩美術大学プロダクトデザイン科で教鞭もとっている。

miyake design

<http://www.kazushigemiyake.com/>

